

2025年2月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年7月11日

上場会社名 株式会社MS&Consulting 上場取引所 東  
 コード番号 6555 URL https://www.msandc.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 辻 秀敏  
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役会長兼経営管理本部長 (氏名) 並木 昭憲 TEL 03(5649)1185  
 四半期報告書提出予定日 2024年7月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2025年2月期第1四半期の連結業績（2024年3月1日～2024年5月31日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第1四半期	427	11.1	△123	-	△124	-	△73	-	△73	-	△70	-
2024年2月期第1四半期	384	△16.0	△99	-	△99	-	△65	-	△65	-	△67	-

	基本的1株当たり四半期利益		希薄化後1株当たり四半期利益	
	円	銭	円	銭
2025年2月期第1四半期	△18	08	△18	08
2024年2月期第1四半期	△15	48	△15	48

(注) 2024年2月期第1四半期及び2025年2月期第1四半期の希薄化後1株当たり四半期損失については、新株予約権の行使が1株当たり四半期損失を減少させるため、潜在株式は希薄化効果を有していません。

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に帰属する持分		親会社所有者帰属持分比率	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第1四半期	3,459	2,763	2,798	80.9				
2024年2月期	3,550	2,826	2,860	80.6				

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2024年2月期	-	9.00	-	0.00	-	9.00
2025年2月期	-	-	-	-	-	-
2025年2月期(予想)	-	0.00	-	-	-	-

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年2月期の連結業績予想（2024年3月1日～2025年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	1,211	18.9	7	-	7	-	2	-	2	-	0.61	
通期	2,729	14.1	271	50.9	271	51.8	206	80.7	206	79.8	50.94	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年2月期1Q	4,597,400株	2024年2月期	4,583,100株
② 期末自己株式数	2025年2月期1Q	570,601株	2024年2月期	570,601株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年2月期1Q	4,026,333株	2024年2月期1Q	4,213,974株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料について)

決算補足説明資料はT D n e tで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結包括利益計算書	5
(第1四半期連結累計期間)	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	6
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期におけるわが国経済は、実質賃金の長期低迷によって、内需の牽引役である家計消費が伸び悩み、加えて人手不足やそれに伴う人件費上昇、エネルギー・原材料価格の高止まりが企業経営を圧迫、価格転嫁によって幾分持ち直しが進んでいるものの、当社の主要顧客である外食・小売などの内需型サービス産業においては、先行き不透明な環境が続いております。

このような環境下、基幹サービスである顧客満足度覆面調査「ミステリーショッピングリサーチ(以下「MSR」という。)」の売上収益は、前第1四半期と比較し28.9%増、SaaSは21.8%減、コンサルティング・その他(以下「コンサル」という。)は24.1%減となっております。以上の結果、売上収益で11.1%増、営業損益は24百万円減となりました。営業損益減少の主な要因は、労務費の上昇及び前年同四半期に計上された当社対象の事業再構築補助金の計上期間が終了したことによります。

売上面では、前第1四半期と比較し、MSRは今期の活動方針に「MSRの再構築」を掲げ取引拡大に傾注してきたことが功を奏し、通常調査、海外関連調査、送客+調査型サービスが全て増加致しました。SaaSは一部大手企業のカスタマーリサーチによるスポット調査が実施されなかったこと等により減少致しました。コンサルは今年度の事業再構築補助金の第1回採択が10月以降と見込まれるため関連売上が減少致しました。

受注高においては、前第1四半期と比較し、MSRが22.3%増、SaaSが17.7%増、コンサルは上記の補助金関連受注の減少により14.1%減、全体で15.8%増となっております。

生産面では、物価上昇に伴うモニター謝礼や労務費の増加に対応するため、顧客との価格交渉及び調査条件の緩和によるモニターの活性化や1レポートあたり生産コストの抑制、海外関連調査の増加を見据えたオペレーションの強化などに努めております。

管理面では、前第1四半期と比較し、原価が22.8%増、販売費及び一般管理費が6.2%減となりました。原価は、人員増及び昇給に伴う労務費の増加、MSRのレポート数増加に伴うモニター謝礼の増加、IT関連投資の拡大により増加致しました。一方、販売費及び一般管理費は、業務効率化によって管理業務に従事する人員減に伴い人件費等が減少致しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上収益426,709千円(前年同期比42,737千円増)、営業損失123,374千円(前年同期は99,258千円の営業損失)、税引前四半期損失123,765千円(前年同期は99,425千円の税引前四半期損失)、親会社の所有者に帰属する四半期損失72,801千円(前年同期は65,212千円の親会社の所有者に帰属する四半期損失)となりました。

なお、当社グループはミステリーショッピングリサーチ事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態の分析

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、主に現金及び現金同等物が89,274千円、棚卸資産が18,239千円、その他の無形資産が15,199千円、繰延税金資産が42,309千円増加したものの、営業債権及びその他の債権が249,087千円、使用権資産が8,319千円減少したことにより、前連結会計年度末に比べて90,921千円減少し、3,459,067千円となりました。

負債については、主に営業債務及びその他の債務が28,855千円増加したものの、リース負債が8,364千円、借入金が50,000千円減少したことにより、前連結会計年度末に比べて27,840千円減少し、696,150千円となりました。

資本については、親会社の所有者に帰属する四半期損失72,801千円を計上したこと等により、前連結会計年度末に比べて63,080千円減少し、2,762,917千円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ89,274千円増加し、418,972千円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、178,094千円の収入(前年同期比117,283千円増)となりました。これは、税引前四半期損失の計上123,765千円があったものの、減価償却費及び償却費の計上26,986千円、営業債権及びその他の債権の減少249,026千円、営業債務及びその他の債務の増加29,262千円等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、37,527千円の支出(前年同期比10,305千円増)となりました。これは、無形資産の取得による支出32,239千円、有形固定資産の取得による支出5,288千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、51,034千円の支出(前年同期比119,533千円減)となりました。これは、短期借入金の返済50,000千円、リース負債の返済による支出8,184千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年4月8日の「2024年2月期 決算短信〔IFRS〕(連結)」で公表しました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	329,697	418,972
営業債権及びその他の債権	540,577	291,490
その他の金融資産	500	500
棚卸資産	20,204	38,443
その他の流動資産	61,885	55,217
流動資産合計	952,864	804,622
非流動資産		
有形固定資産	29,433	32,919
使用権資産	37,979	29,660
のれん	2,223,891	2,223,891
その他の無形資産	233,252	248,451
その他の金融資産	55,348	59,994
繰延税金資産	17,221	59,530
非流動資産合計	2,597,124	2,654,445
資産合計	3,549,988	3,459,067
負債及び資本		
負債		
流動負債		
借入金	150,000	100,000
リース負債	32,683	26,141
営業債務及びその他の債務	500,917	529,772
未払法人所得税等	832	133
引当金	10,158	10,158
その他の流動負債	11,189	13,557
流動負債合計	705,779	679,759
非流動負債		
リース負債	3,802	1,981
引当金	14,410	14,410
非流動負債合計	18,212	16,391
負債合計	723,990	696,150
資本		
資本金	74,540	78,115
資本剰余金	2,037,731	2,041,306
自己株式	△364,691	△364,691
その他の資本の構成要素	△26,472	△22,713
利益剰余金	1,138,903	1,066,102
親会社の所有者に帰属する持分合計	2,860,010	2,798,118
非支配持分	△34,013	△35,201
資本合計	2,825,998	2,762,917
負債及び資本合計	3,549,988	3,459,067

(2) 要約四半期連結包括利益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)
売上収益	383,972	426,709
売上原価	△310,150	△381,012
売上総利益	73,822	45,697
販売費及び一般管理費	△184,745	△173,259
その他の収益	11,666	4,187
営業損失(△)	△99,258	△123,374
金融費用	△167	△391
税引前四半期損失(△)	△99,425	△123,765
法人所得税費用	33,961	50,494
四半期損失(△)	△65,465	△73,270
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産	△986	3,975
純損益に振り替えられることのない 項目合計	△986	3,975
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△950	△935
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	△950	△935
税引後その他の包括利益	△1,936	3,040
四半期包括利益	△67,401	△70,230
四半期損失(△)の帰属		
親会社の所有者	△65,212	△72,801
非支配持分	△253	△469
四半期損失(△)	△65,465	△73,270
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	△66,039	△69,042
非支配持分	△1,362	△1,188
四半期包括利益	△67,401	△70,230
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期損失(△)(円)	△15.48	△18.08
希薄化後1株当たり四半期損失(△) (円)	△15.48	△18.08

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

	親会社の所有者に帰属する持分							
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の 資本の構成 要素	利益剰余金	合計	非支配持分	資本合計
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
2023年3月1日時点の残高	57,290	2,021,344	△155,228	△27,960	1,098,677	2,994,122	△31,305	2,962,817
四半期損失(△)	—	—	—	—	△65,212	△65,212	△253	△65,465
その他の包括利益	—	—	—	△827	—	△827	△1,109	△1,936
四半期包括利益合計	—	—	—	△827	△65,212	△66,039	△1,362	△67,401
新株の発行	4,000	4,000	—	—	—	8,000	—	8,000
自己株式の取得	—	△293	△78,108	—	—	△78,401	—	△78,401
配当金	—	—	—	—	△38,504	△38,504	—	△38,504
所有者との取引額合計	4,000	3,707	△78,108	—	△38,504	△108,905	—	△108,905
2023年5月31日時点の残高	61,290	2,025,051	△233,336	△28,787	994,961	2,819,179	△32,667	2,786,512

	親会社の所有者に帰属する持分							
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の 資本の構成 要素	利益剰余金	合計	非支配持分	資本合計
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
2024年3月1日時点の残高	74,540	2,037,731	△364,691	△26,472	1,138,903	2,860,010	△34,013	2,825,998
四半期損失(△)	—	—	—	—	△72,801	△72,801	△469	△73,270
その他の包括利益	—	—	—	3,759	—	3,759	△719	3,040
四半期包括利益合計	—	—	—	3,759	△72,801	△69,042	△1,188	△70,230
新株の発行	3,575	3,575	—	—	—	7,150	—	7,150
所有者との取引額合計	3,575	3,575	—	—	—	7,150	—	7,150
2024年5月31日時点の残高	78,115	2,041,306	△364,691	△22,713	1,066,102	2,798,118	△35,201	2,762,917

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期損失 (△)	△99,425	△123,765
減価償却費及び償却費	21,835	26,986
金融費用	167	210
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△27,120	△18,239
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	227,991	249,026
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	25,808	29,262
その他	8,557	15,090
小計	157,813	178,569
利息の支払額	△167	△210
法人所得税の支払額	△96,834	△265
営業活動によるキャッシュ・フロー	60,811	178,094
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	—	△5,288
無形資産の取得による支出	△27,222	△32,239
投資活動によるキャッシュ・フロー	△27,222	△37,527
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△38,504	—
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	△50,000
長期借入金の返済による支出	△41,664	—
株式の発行による収入	8,000	7,150
自己株式の取得による支出	△78,108	—
リース負債の返済による支出	△7,549	△8,184
その他	△12,742	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△170,567	△51,034
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△136,978	89,533
現金及び現金同等物の期首残高	666,153	329,697
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,249	△259
現金及び現金同等物の四半期末残高	532,423	418,972

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、ミステリーショッピングリサーチ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。